

エリマネ ニュース

第65号

横浜深谷台小学校エリアの広報紙

発行日：2019年9月30日

発行者：深谷台

地域運営協議会

連絡先：横浜深谷台小学校内

地域交流室

TEL：070-2615-0091

http://www.drsansan.jp

いろいろな世代 つながる！

地域で様々な試みが実施され、いろいろな世代間の交流の場面が見られました

夢みん

踊りと歌のキッズウィークの一日。子どもが好きな(はずの)歌を沢山用意していたスタッフ。でも子ども達はなかなかのらない。それが「トレロ、カモミロ」の歌で大人のピアニストとスピードを競いだすと、子どもも大人も本気！はじけた子ども達はその後主役になって動き出し、風船バレー(ドッジ?)でも大人も子どもも本気と本気がぶつかり、熱気にあふれていた。

プレイパーク

高木にロープを結び付けたブランコ。おじさんに思いっきり押しもらった女の子。「ワー、空飛んでる気分」「風の音が聞こえるだろ」とおじさん。「よつばのクローバー見つけたよ～願いごとかなうかな～」・・・詩人になっていた二人。



将棋

ボランティアさんの要望で始まった子ども将棋。藤井聡太君の影響も大！

金曜の夕方、10 数名の子ども達が「将棋」を楽しみにやってくる。まず、駒の動きから大人が1対1で教える。すでに6年間通っている子は、大人との勝負では「待たなし！」と容赦しない。好きな将棋に向かうと、大人も子どもも周りが騒いでいても耳に入らない。時には我が子同様、怒ったりなだめたりと、ほほえましい光景は地域ならではの教室だ。

【子ども将棋】毎週金曜日

16時30分～17時30分 夢みんにて



ふらっとステーション・ドリーム
子どもたちの絵を展示



プレイパーク
シャボン玉

- ・自分は大病を患っている。病院に行く度、検査結果が良くなっている。医師から「何かしていますか」と。思い当たるのは、子ども将棋のボランティアをしていること。子どもは病気の特効薬と自負している。
- ・子ども将棋に係るようになって、自分も気長になった。
- ・夢みんのボランティアが縁で、中学校の将棋クラブの指導のボランティアに。

飛車

王将



夢みん
読み聞かせ



ふらっとステーション・ドリーム

夏休み、横浜深谷台小学校の子どもたちの絵を展示。キッズクラブの子たちは、ランチを食べにきました。お客さんたちの話がはずみました。

昨今、いろいろな世代とつながる機会が減った。地域の人に叱られることも、逆に褒められることも少ない。子どもが泣いていると、年配者がそばに寄って「どうしたの?」と声をかけ、ママが忙しそうだとちょっと手を貸して見守る。高齢者が困っていたら、子ども達や若者が助ける。障がいのある人も役立つ場面がある。いろいろな世代が自然に関わり、助け合うことができれば、お互いにもっと経験が広がり、もっと楽しく暮らせるのではないだろうか。

今年横浜市の支援を受けて強化された「多世代交流拠点検討委員会」の目的の一つである。

認知症の映画を観た、監督の話聞いた、考え合った

第十三回はドキュメンタリー映画「ぼけますからよろしくお願いします」の上映会。話題の映画ということもあり、猛暑にもかかわらず会場は90名を超える参加者でいっぱい。

社交的で多趣味、家族の為に家事をこなし料理上手だった母。寡黙で温厚な父は、好きな活字に向かいながら「私たちのことはいいから、やりたいことをやれ」と戦争で好きな道へ進めなかった無念さを娘に託す。



そんな日々の中、認知症でだんだん家事ができなくなり、自分はおかしい?と感じ、戸惑い、苦しむ母。「やれやれ」とつぶやきながら、財布を握りしめ、休み休み買い物に行き、慣れない調理、洗濯、繕い物をする耳が遠くなった父。はたから見たら手を差し伸べたくなる老夫婦の日常をリアルに描いている。

上映後は、この映画の監督で、主人公ご夫妻の娘でもある信友直子さんが登壇し、カメラを回しているときのご自身の気持ちや裏話などを、娘ならではの視点で率直に真摯にお話をして下さった。



「父は認知症になった母をあきらめず、一人の人間として、人としての道を叱った」
「介護はシェアすべき。他人でもできる事はプロへ。そのほうが互いにとってプラス」

「家族にできる事は愛し続ける事、そしてそれを伝える事」
「様々な言動は病気がさせていること。人格から来ているものではない」

「へこんでいても、時は同じように流れる。認知症も含めどう生きるか」そして、

「ここ数年、両親を見て、社会がどう認知症に関わるか考えてき

た。今日、この場所に来て、これだけの人が集まって、共に認知症のことを考えている形があった」と…

ワークショップでは映画のシーンを振り返りながら、参加者一人一人が付箋紙に想いや気づき、課題を書きだし閉会となった。

認知症がテーマのドキュメンタリー映画だけれど、そこに描かれていたのは、年老いて腰が曲がっても、耳が遠くなくても、

認知症になっても、互いが必要とし、支え合う

夫婦の姿、相手

を思い合う親子

の深い想いだった。

エンドロールを見ながら

涙が止まらなかつたのは私だけではな

かつただろう。

スタートして一年半、認

知症をテーマに回を重ね、参加者と

ともに地域のニーズを掘り起

こしているリビング

ラボ。次回は課題をまとめ次の

ステップへと進みます。(伊藤記)





ラジオ体操



朝、ラジオ体操をやっているのを、ご存知ですか。

場所は、俣野公園の**エントランス広場**(野球場入口の時計台の下)と**樹林広場**(遊具のある所)の2か所です。

エントランス広場

始まりは・・・

現在 92 歳の男性が 10 年くらい前に始められ、ラジオを持って来る女性に加わり徐々に参加者が増える。そして 7 年くらい前から、歌を歌うために大きなラジオを持参する男性が中心になり、ずっと続いている。

参加者は・・・

年間通じて 30 名から 40 名が参加。時間になると三々五々、四方から集まり自由に参加。広い範囲に個人、家族で好き好きに散らばって体操が始まるが、体操で顔見知りになったり、仲間が出来たりもしている。

開催日 1 月 1 日と雨天の日以外、毎日実施

時間 4 月 1 日～11 月 14 日 6 時 30～

11 月 15 日～3 月 31 日 7 時～

参加費:電池代として半年一人 100 円



樹林広場

開催日 月曜日～土曜日 日曜日は休み

時間 7 時 40 分(通年)～

その日によって違うが、20 人前後
テンデンバラバラだけど、最後は手をつないで、1 つの輪になる

電池代として、電池を購入する時に集める



毎日やるのが健康につながっている

1 日の生活パターンが出来る

自分の健康維持のため、妻を介護する体力維持のため続けていたが、みんなとやると楽しい(92 歳男性)。

ラジオ体操に参加して 3 ヶ月。退職後夫婦 2 人で散歩するようになりラジオ体操に参加、歩数は 6000 歩。良い汗をかいている。家にいるとだらだらしているので、生活のリズムになっている。

誰ともなく集まるときの「おはよう」の挨拶が気分を爽快にする。
挨拶をしない人もいるが・・・

前の所は老人会だけ。この地域は自由に参加できるものが多いので、楽しみにしている(引越してきた方)

誰でもが、その時間、その場所にいけばラジオ体操が出来る

毎日来ている人が見えないと心配し、見守りにもなっている



いろいろな情報がもらえる

体の動きで、その日の体調が分かる

寝起き、腰が痛いと思ってもラジオ体操をすると痛みが和らぐ。痛い時は無理をしないで自分のできるところだけする。いつの間にか楽になった。継続は力なりですかね・・・

(94 歳女性)ドリームランドの凱旋門近くで始まったラジオ体操(樹林広場の体操に続いている)に 40 年近く前から参加しておられるとのこと。少々の雨でも参加、出席率は 100%。

足がお悪いが、杖から軽い手押し車に変えて歩行も楽になられた。早朝公園内を歩いてから体操に参加。帰りは下の世代と共にゆっくり横断歩道を渡る。彼女が毎日出られるからつられて出るようになった、という人もいる。

「夏休みだから休みも必要よ」と休んでも責めず、「よく出てきたね」「今日は元気だね、声で分かる」など、年下が励まされている。今や「休むと変」と言われる位。「継続は力」のお手本だ。





楽習ルーム

一緒に楽しく勉強！

夢みんでは、小学生を対象に**楽習ルーム**を開いています。
子ども達で勉強したいもの(教科書・ノート・宿題・ドリルなど)を持って来ると、その子どもに合わせて、地域の元教師の方が、教えてくれます

- 🍷 毎週木曜日 16時～17時(この時間内いつでもどうぞ)
- 🍷 夢(むー)みんなにて(クリエイトの並び)
- 🍷 **無料**

🎈 ぜひ見に来てください 🎈

自分たちで勉強する時のルールを決めました



俣野公園のつどい

日時 10月12日(土)10時～14時
場所 多目的広場

焼き芋 吹奏楽 工作教室

プレイパーク

お茶・ポップコーン

花・野菜苗販売

主催：NPO 法人ドリームの丘

※詳しくはポスター・チラシをご覧ください

—— ありがとう ——

「お父さんより5分でも長く生きる」と言いながら老々介護していた母。さっさと90歳の父を残して逝ってしまった。母と子どもたちで「治療はしない」と決めた。でも生きいきと元気になっているお年寄りを見ると、あれで良かったのか？何かできたのでは？と考えてしまう。母を思うと、ちょっとせつない。(I)

ヘアーサロン

さんけい

〈定休日〉
毎週月曜、
第1、第3火曜日

環状4号線、下和泉信号そば

女性、男性の
カット、顔そり
パーマ、カラーなどなど



お気軽にお電話ください(予約優先)

TEL045-801-8676 P有り

訪問介護ヘルパーさん 急募!!

雇用形態：(曜日、日数、時間応相談)
(生活援助業務のみも可)

時給 { 平日時間内：1,150円～1,710円
土・日、祝祭日：1,560円～2,310円 }

介護サービス事業所

(訪問介護・障害福祉・福祉移動サービス)

NPO 法人「ふれあいドリーム」

ドリームハイツ12号棟102号室 ☎045-853-3705
<http://fureai-dream.sakura.ne.jp>

広告

屋根・外壁

有限会社幸進建装

住所 戸塚区俣野町1366

電話 045-852-7005

HP <https://koushin-kensoh.com/>



障害児の支援・ドライバー募集

障害児の支援(介助・遊び)、同時にドライバーも募集。
中型自動車免許以上の方、大歓迎！
介護経験・資格は問いません。まずは、ご連絡ください。

つぼみの広場ドリーム

(担当：島田・山本)

TEL 045-800-5761 / FAX 045-800-8571

Mail tubomi-hiroba@izumi-naeba.net